

## ～カメラ片手にみかん産地のPRに取り組む生産者～ 飯田衣美さん(八幡浜市)

1971年生まれ

一次産業女子さくらひめ

「∞農 Harvest (はちのうはーべすと)」

<Instagram>

<FB>

Instagram

【<https://instagram.com/nijiromikan11/>】

Facebook

【<https://www.facebook.com/mikan.photoya.choco>】



### ☆経営概況☆

八幡浜市真穴地区で、温州みかん 1.7ha（宮川早生 1.4ha、南柑 0.3ha）を専作。労働力は、夫と本人。11～12月の農繁期には臨時雇用約20人（県外からの住み込みアルバイト3人、近郊から17人）で、収穫・出荷作業を行っています。

### ☆ここがポイント☆

1997年結婚。夫婦ともに農業外で就業し、夫の両親が専業で経営。両親の高齢化に伴い、**2004年経営移譲を受け、夫とともに専業農家**となりました。その後、倉庫の増設、園内道の整備、モノレールの延長、園地の拡大・若返り、季節雇用の導入に取り組んでいます。**働き方改革、作業環境整備にも意欲的に取り組み**、3か所に分かれる園地には、5基のトイレを設置し、2020年秋には住み込みアルバイト用の住宅も整備しました。

JA女性部や管内地域の一次産業に関わる女性組織の活動にも積極的に参加し、情報交換・発信などにも意欲的に取り組んでいます。一次産業に携わる農業者としての、**就農・移住相談等にも参加し、農家としての生活や地域での暮らしなどを伝えています。**

また、大好きな地域のこと、みかんの生育状況などをインターネットにアップするかたわら、自分で撮影した写真を使って写真集やマスクケースなどのオリジナルグッズを作り、**消費者へのPR活動を展開**しています。

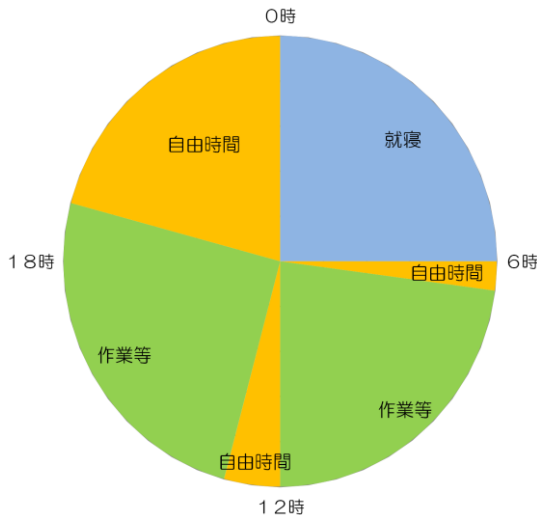


真穴地区のみかん山で収穫作業



家庭選果は夫の繁人さんと共に

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

夫婦で相談して、農作業と休みを計画します。  
住んでいる真穴の風景やみかん山等の写真撮影と SNS への投稿はライフワークとなっています。休みが合えば一眼レフカメラを持参してイベントの撮影などもします。また、撮影したみかんの画像を使ったマスクケースや文具類の作成にも取り組んでいます。

11～12月の収穫期は、農作業の他に雇用の調整管理、昼食準備等多忙となり趣味に使える時間は少なくなりますが、可能な限り積極的にセミナーなどへ参加し、交流範囲を広げています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】	11～12月の農繁期は出荷日や天候をみでの休みとなる					
← 収穫・出荷調整 →						
【普通期】	← 栽培管理 →					
						→ 休日 ←



休日はカメラを片手に撮影やサイクリングなどもします

☆これからの夢や目指すもの☆

県の就農相談会などに参加し、自分の農業経験や産地情報が多くの人に求められていることが分かりました。これから、就農を志す人に引き続き情報提供ができればと思います。

☆メッセージ☆

みかん栽培を経験するほどに、みかんの魅力を感じます。その大好きなみかんのこと、産地で働く人の姿を、みかんを手にする人に伝えられることを考えていきたいと思っています。また、全国各地の農家の嫁仲間・農業女子との繋がりはお互いに励ましあえる心強い存在となっています。